

ヨコスカ Discovery

ティスカバリー

第11回 初夏の大楠山を経て前田川遊歩道を歩く

湘南国際村から大楠山を経て浄楽寺までのエコツアーコース。子安の里の名木タブの木に立ち寄り、登攀した感動と眺望抜群の大楠山山頂を満喫。下山路は自然観察、森林浴を楽しみ、新緑と清流の前田川を堪能しましょう。(約8km、所要時間:約3.5時間)

湘南国際村センターバス亭 **スタート**

湘南国際村・・・横須賀と葉山に連なる丘陵に、湘南国際村センターを中核とした政府系研究機関、民間企業の研修施設が誘致され、住宅街には273世帯が暮らす。



タブの木

稲荷山山頂に樹齢400年といわれるタブの木があり、「生命の樹」と命名されるほど尊厳と風格を備えた古木。一見の価値あり。



大楠山

標高241.3m、三浦半島の最高峰。ここからの眺望は「かながわ景勝50選」の一つ。運が良ければ東京スカイツリーも視界に入る。

大楠山 登山道入り口



大楠平

この丘陵は風致地区として保護され、自然が豊かに残されている。通称「アメダス」雨量観測レーダー塔は大楠山のシンボル。

前田川遊歩道

大楠山塊の沢水や湧水が集まった清流。せせらぎの音を聞きながら清涼感に浸り、木道、飛び石を配した遊歩道は楽しい。



歩くときのワンポイントアドバイス

水分補給で重要なのは、のどの渇きを覚える前に適時摂取することです。忘れると脱水症になりますよ。暑さ対策は万全に。



浄楽寺

水原秋桜子が「若葉せり三尊の弥陀照りたまひ」と詠った古刹。



お知らせ

5月号掲載の向拝の説明部分について、正しくは、『浦賀のほとんどの神社や寺院では、正面階段の上に張り出した向拝(ごはい)と呼ばれるひさしに、龍や中国の故事を描いた彫刻が見られます。』です。お詫びして訂正します。